(1)-4　低炭素型複合施設整備事業

事業費：98億2,174万円　VFM:6.7%

事業概要

- 文化会館、公民館及び福祉・保健施設等の複合化による建替え設計・整備業務
- 施設の維持管理・運営
- エリアマネジメント
- 独自イベント・飲食施設

【施設概要】

鉄骨造3階一部4階建て（ホール1,000席）

敷地面積　14,184.46㎡　最高高さ　25.57m

延床面積　11,259.28㎡

市が期待した事業者提案

- 公共施設に適した多様な低炭素技術

事業者提案

- 4F→3F、低炭素技術（自然通風・採光、高断熱・遮熱、太陽光パネルの設置等）

事業スケジュール

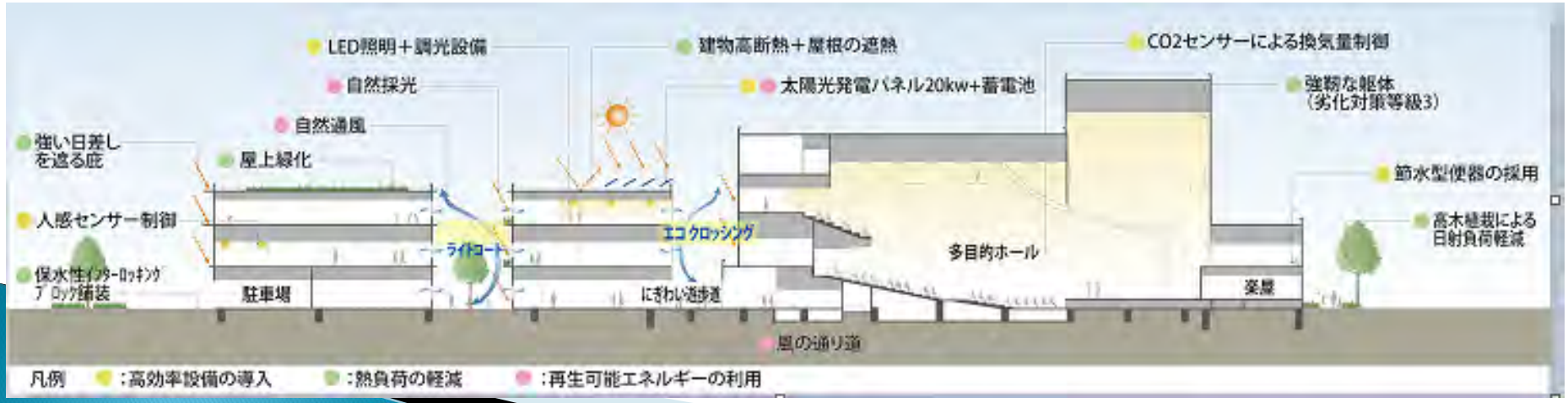
- 事業者選定－H27.6
- 事業契約締結－H27.9
- 施設整備－H28～H29
- 運営等－H30～20年間
- 事業契約終了－H50.3

◇施設配置図（名称：川西市キセラ川西プラザ）

◇施設イメージ図（名称：川西市キセラ川西プラザ）

外観図

キセラホール



(1)-5　学校空調設備整備事業

事業費：29億1,953万2千円　VFM:5.87%

事業概要

- 小中学校、幼稚園、特別支援学校（28校園、979室）の空調設備整備
- 設置後、約20年経過する28校園、約281室の設備更新
- H29夏休み期間に一括整備
- 空調設備の点検業務

事業者提案

- 2校の先行施工による施工品質の確保とスケジュール遅延の防止
- 24時間・365日の遠隔監視と川西事務所開設による迅速な対応
- 機器稼動期間外の待機電力カットによるエネルギー費用節減等

事業スケジュール

- 事業者選定－H28.11
- 事業契約締結－H29.3
- 事業契約終了－H42.3

(2)PFI事業の庁内体制について

１．事業発意段階

- 事業所管部局 ➡ 総合政策部 ➡ 事業費10億円以上
  ➡ PFIを検討（事業所管部局、公共施設マネジメント室）

２．実施体制

- 庁内においてPFI導入の検討等を行うため、組織横断的なチームとして公共施設マネジメント室を設置。
- PFI事業の導入検討にあたっては、法律、技術及び財政面で様々な専門的知識を必要とすることから、専門的知識を有するアドバイザーの助言や関係部局との調整を図りながらPFIを進めている。

３．モニタリングの実施体制

- 市実施するモニタリングについては、設計・施工段階においては、公共施設マネジメント室が行い、管理運営段階においては施設管理所管が実施
- 施工段階においては、市の施設工事の検査を行う契約検査課がモニタリングとは別に中間・完了の確認を行う。

（組織の経過）

- 平成24年度　学校耐震化PFI導入プロジェクトチームを設置（6人）
  総合政策部理事、教育委員会総務調整室長、教育振興部参事、教育委員会施設課主幹、都市整備部営繕課主幹、総合政策部財政室主査
- 平成25年度　公共施設再配置推進室（6人）
  理事、主幹3　主査1　係1
- 平成27年度　公共施設マネジメント室（6人　併任4人）
  理事、室長1　主幹2　主査1　主任1　営繕課より併任4
- 平成28年度　営繕課、教育委員会施設課を公共施設マネジメント室に統合（21人）
  室長1　主幹5　副主幹3　主査1　主任4　係7